

もし 落水したら...

5月の出来事です。磯釣り中に高波にさらわれ、海中に転落した人が奇跡的に助かりました。海水温は18度、転落して800mほど沖合に流され約70分漂流した後、たまたま通りかかった漁船に救助されたそうです。18度の海に1時間以上浸かっていると、低体温症に陥る可能性が高くとても危険な状態です。では何故この人が助かったか・・・。

まず第一にライフジャケットの着用です。これだけで生存率は格段に上がります。次に体力の温存です。この人はクーラーボックスを抱えて漂流していたとのこと。波が高い時はライフジャケットだけでは身体が安定せず、呼吸もしにくいので、無理して泳ぐあまり体力を消耗しがちですが、クーラーボックスを抱えることによって強い浮力が得られ、精神的にも楽になることから無駄に動かず体力を温存することができます。船には救命浮環が装備されますが、船倉の奥にしまいこんで、いざという時に役に立たないなんてことも考えられます。航行中は必ずデッキに出しましょう。ライフジャケット以外に捕まれる浮力があるとパニックを防ぎ余裕が生まれます。

また落水した時は大声が出せないものです。救助要請はライフジャケットに装備されているホイッスルが有効です。出港前に点検しましょう。忘れてならないのが、エンジンキーのキルスイッチ作動クリップ。ここから伸びるカーリーコードの末端をズボンのベルトループなどに必ず装着して下さい。



ズボンなどに装着しましょう

※釣果情報は裏面です

安全航行しましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

今月の保管施設

出艇数 H29年8月16日～H29年9月15日	69 艇
夜間係留数 H29年8月16日～H29年9月15日	15 艇
保管場所空き状況 平成29年9月25日現在	1 艇

今月の事故	転覆等	0	件
	主エンジン停止	2	件
	ガス欠	0	件

秋スポ・トピックス

これまでの注意報・警報に加え新たに特別警報の警戒旗を準備しました。最近目立つ集中豪雨や土砂災害、台風において、これまでに無い異常な現象が起きうる状況で「命の危険が迫っている」危機を知らせる情報です。直ちに「命を守る行動」とは、必ずしも他の場所へ移動することではなく、屋内の安全な場所へ避難するなど、状況を見極めて適切な災害回避行動をとることを意味します。



よこすか西海岸ぶらり

秋谷からハイキングコースを1時間半、三浦半島最高峰の大楠山(242m)はこれからの時期展望が良く、ランドマークタワーや都心のビル、富士山や房総半島などが見えます。山頂は広場になっていてゆっくり休憩も出来ます。また大楠平にはコスモスのお花畑と、見どころ多くお勧めスポットです。お急ぎの方には車でのアクセスも可能です。



指定管理者からのお知らせ

台風対策について

営業時間変更のお知らせです。10月からは施設終了時間が午後5時となります。これに伴い、最終帰港時刻は午後4時となりますのでご注意ください。日没時刻が早くなりあっという間に暗くなるので、時間に余裕を持って帰港してください。また、台風もまだまだ気が抜けないので、艇の固定を万全にしてお帰りください。海も魚もベストシーズンです。皆様のご来場をお待ちしております。

今月の釣果情報

【今月はこの魚がおすすめ】

台風さえ来なければベストシーズンと言って良いでしょう。お勧めはやはり回遊魚。イナダ・アジ・シラ・サバに加え、9月は本ガツオが好調で、ワカシの群れに混ざっていることも。シラは大きい方が味が良く、刺身がお勧めです。ただしアニサキスには気をつけましょう。珍しいのがオアカムロ、伊豆諸島の魚ですが、高い海水温に北上してきたのでしょうか。



アマダイとチゴタラ



マアジ大漁



本ガツオ



オアカムロ

10月休日の潮回り

1日(日)	7:50 干潮(43)	14:59 満潮(130)	中潮
8日(日)	6:20 満潮(151)	12:11 干潮(53)	中潮
9日(月)	6:59 満潮(145)	12:41 干潮(63)	中潮
15日(日)	6:51 干潮(49)	14:17 満潮(127)	若潮
22日(日)	11:44 干潮(57)	17:30 満潮(152)	中潮
29日(日)	13:22 満潮(124)	19:26 干潮(90)	長潮

トラブル回避 ワンポイント



9月に入り海上トラブルが連発しました。1件は船内外機艇のドライブがチルトダウンしなくなり航行できなくなりました。もう1件は2ストロークエンジンのオイル供給ができなくなりエンジン停止しました。どちらも出船前点検では異常が見つからない案件だけに自身で対処するのは難しいです。やはり頼るべきはポートレスキューサービス BAN でした。下欄にも記してあるように「24時間365日最寄の港へ無料曳航」のサービスが受けられます。

メンテナンスしましょう

10月は過去において台風の被害が最も多かった月です。高い水温をエネルギーにして強大な勢力で日本に上陸する可能性が高いので、コースによっては大掛かりな台風対策が必要となります。そこでお願ひがあります。お手持ちのフェンダー(防舷材)をデッキに取り出せる船倉に用意して下さい。万一、暴風や高波で艇が動いた時、隣艇との間のクッションになり、被害を最小限に抑えることができます。またロープも多いほど厳重に固定することができます。船体等のカバー類は丈夫で隙間なく装着されれば問題ありませんが、中途半端なものではかえって無い方が良いでしょう。



BANへのご加入はお済みでしょうか?

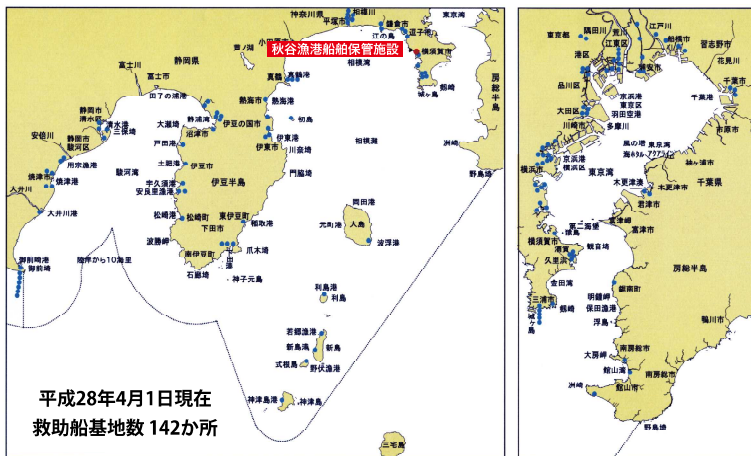
日頃は秋谷漁港船舶保管施設等をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて本施設では、募集要項記載ならびに許可の主旨の両面から、ご利用者様が出艇時になんらかのトラブルに遭遇した場合でもなんら救助する術がございません。

つきましては、ご利用者の皆様に対しまして、BAN(Boat Assistant Network)へご加入するようお願い申し上げます。既にご加入されていらっしゃる皆様もおられることと思いますが、万一のトラブルに対して「24時間365日」の対応と「最寄の港への無料曳航サービス」が受けられるもので、皆様の安全なご利用をサポートするものでもあります。

昨今、各地マリーナでも加入を義務付ける向きの動きもありますので、必ずご加入いただきますようお願い申し上げます。

BAN関東エリア 救助船基地図



BAN加入者特典

- ① 所属マリーナが近場の場合には、所属マリーナまでの無料曳航サービスが受けられます。
- ② 所属マリーナから遠隔地の場合でも、最寄りの安全な港まで無料曳航サービスが受けられます。
- ③ 所属マリーナが休日の場合や、夜間の場合でも上記サービスが受けられます。

フリーダイヤル コールアキヤに

詳しくは、秋谷船舶保管施設 ☎ **0120-560982** までお問い合わせください。